

EasyBlocks

Hinemos アプライアンス ユーザーズガイド



Ver. 1.2.0

ぷらっとホーム株式会社

■ 商標について

- ・ EasyBlocks はぷらっとホーム株式会社の登録商標です
- ・ Hinemos は株式会社NTTデータの登録商標です
- ・ その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です

■ 重要なお知らせ

本書の内容の一部または全部を、無断で転載することをご遠慮ください。

本書の内容は予告なしに変更することがあります。

本書の内容については、正確を期するように努めていますが、誤り等に起因する結果について責任を負いかねます。

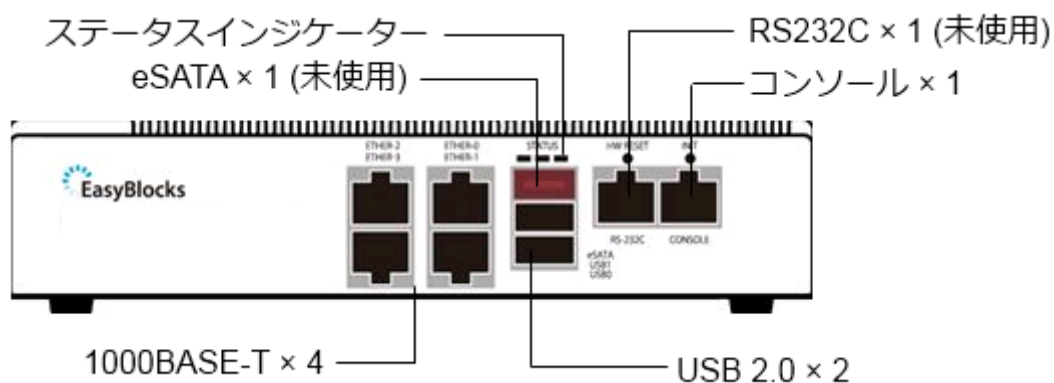
目次

第1章 はじめに	4
1-1. 各部の名称	4
1-2. ステータスインジケータ	5
1-3. INIT スイッチの操作	5
1-4. 出荷時設定情報	6
第2章 設置・初期設定	7
2-1. 初期設定に必要な情報の確認	7
必須項目	7
2-2. 管理インタフェースへの接続	7
2-3. 初期設定	8
第3章 管理インタフェース	12
3-1. システム	13
3-2. ネットワーク	15
3-3. メンテナンス	17
3-4. Hinemos サービスの設定	19
第4章 Hinemos の設定	26
4-1. Hinemos クライアントのインストール	26
4-2. Hinemos マネージャーの設定	26
4-3. 一括制御機能でのファイル配布	27
4-4. 性能管理機能による収集値のダウンロード	28
4-5. パッチプログラムの適用	28

第1章 はじめに

1-1. 各部の名称

■ 前面コネクタ



■ 背面コネクタ



ケーブルクランプの取り付け

AC-IN 下の穴に添付のクランプを差し込みます



1-2. ステータスインジケータ

停止中：

全て消灯しています

稼働中：

黄→緑→赤→緑→黄・・・のように、上下に点灯・消灯を繰り返します
負荷が高くなるにつれて、3段階で速度が変化します

停止後(シャットダウン処理後)：

黄・緑・赤の3色が、全て同時に点滅を繰り返します

1-3. INIT スイッチの操作

INIT スイッチの操作により、初期状態画面での起動及び停止・再起動の実行が可能です。

●初期設定画面での起動方法

本体 INIT スイッチを押しながら(5秒程度)電源 ON することにより、出荷状態での IP アドレス及び初期設定画面で起動します。

WEB I/F の初期設定画面にて、管理者情報を設定した際に WEB I/F に関する以前の設定情報(IP アドレス、ホスト名等)は全てリセットされます。

※WEB I/F 上の Hinemos の設定は初期状態ですが、Hinemos 自体の設定情報は以前のままとなります。

※管理者情報を設定せず再起動した場合、以前の設定情報のまま出荷状態での IP アドレスで起動します。

●INIT スイッチでの停止方法

稼働中の状態で INIT スイッチを 5 秒以上(赤色点灯となります)押下し続けた後に、スイッチを解放すると停止処理が開始されます。停止完了後は、LED 全色が同時に点滅します。

●INIT スイッチでの再起動方法

稼働中の状態で INIT スイッチを 0~4 秒間(2 秒までは黄色点灯、4 秒までは緑色点灯となります)押下し続けた後に、スイッチを解放すると再起動処理が開始されます。

1-4. 出荷時設定情報

■ IP アドレス

Ether-0	IP アドレス :	192.168.254.254
	ネットマスク :	255.255.255.0
Ether-1	IP アドレス :	未設定
	ネットマスク :	未設定
Ether-2	IP アドレス :	未設定
	ネットマスク :	未設定
Ether-3	IP アドレス :	未設定
	ネットマスク :	未設定

■ WEB I/F のアドレス

Ether-0 : <http://192.168.254.254:880/>

■ WEB I/F の管理者ユーザー

初回アクセス時に、ご自身で設定していただきます。

パスワード変更等は、WEB I/F のシステムメニューから行います。

■ Hinemos マネージャーへのログインユーザー

ID: hinemos / パスワード: hinemos

パスワード変更等は、Hinemos クライアントのメンテナンス機能から行います。

■ 一括制御機能用 FTP ユーザー

ID: crftp / パスワード: hinemos

パスワード変更等は、WEB I/F の Hinemos サービスの一括制御メニューから行います。

第 2 章 設置・初期設定

2-1. 初期設定に必要な情報の確認

必須項目

- ・ ネットワーク
 - Ether-0 の IP アドレス/ネットマスク
 - デフォルトゲートウェイ
 - DNS サーバー
- ・ Hinemos サービス
 - なし(監視設定は除く)

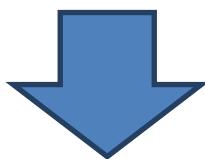
2-2. 管理インタフェースへの接続

初期設定は、設定用 PC との 1 対 1 のクロスケーブル接続を推奨します。1-4. 出荷時設定情報に記載の IP アドレスに合わせて、設定用 PC の IP アドレスを重複のないように変更して下さい(192.168.254.10 や 11 等、0/254/255 以外)。その後、次の URL を開くことで、設定を開始できます。

Ether-0 : <http://192.168.254.254:880/>

2-3. 初期設定

管理インターフェースを表示すると、初期設定画面が表示されます。



使用許諾契約書に同意することで、設定項目が表示されます。

使用許諾契約書の確認

使用許諾契約書 同意しない

管理者アカウント

ユーザー名

パスワード

パスワード(確認)

サポートデスク

アカウント ID: パスワード:

操作

ユーザー名:	管理インタフェースへのログインに使用します アルファベット(A-Z,a-z)及び数字が使用できます
パスワード:	同用途のパスワードです アルファベット(A-Z,a-z)及び数字が使用できます
パスワード(確認):	//
サポートデスク:	サポートデスク加入者に発行されるアカウント及びパスワード アップデータは、このアカウントが有効な場合のみダウンロード可 アルファベット(A-Z,a-z)及び数字が使用できます

これらを設定後、保存することで次の画面に進みます。

初期セットアップ中です。ネットワーク設定を完了させ、再起動してください

基本 **ルーティング**

ネット名

ドメイン名

デフォルトゲートウェイ

DNSサーバー1

DNSサーバー2

DNSサーバー3

サービスネットワーク (Ether-0)

IPアドレス /

サービスネットワーク (Ether-1)

使用する はい いいえ



初期セットアップ中です。ネットワーク設定を完了させ、再起動してください。

基本 ルーティング プロキシ 状態

ホスト名 (O) finemos

ドメイン名 (O) @example.org

デフォルトゲートウェイ (O) (. . . .)

DNSサーバー1 (. . . .)

DNSサーバー2 (. . . .)

DNSサーバー3 (. . . .)

サービスネットワーク (Ether-0)

IPアドレス (192 . 168 . 254 / 24)

ホスト名 :	EasyBlocks に割り当てるホスト名
ドメイン名 :	EasyBlocks に割り当てるドメイン名
デフォルトゲートウェイ :	ルーターや L3SW 等、サービスネットワークのゲートウェイアドレス
DNS サーバー :	EasyBlocks が参照する DNS サーバー
Ether-0 IP アドレス :	Ether-0 に割り当てる IP アドレス
Ether-1 IP アドレス :	Ether-1 に割り当てる IP アドレス 「使用する」を「はい」と選択することで表示 Ether-2 および 3 の項目もあります

これらを設定後、保存することで画面上に再起動の案内が表示されます。
リンクをクリックすることで、再起動画面に移動します。

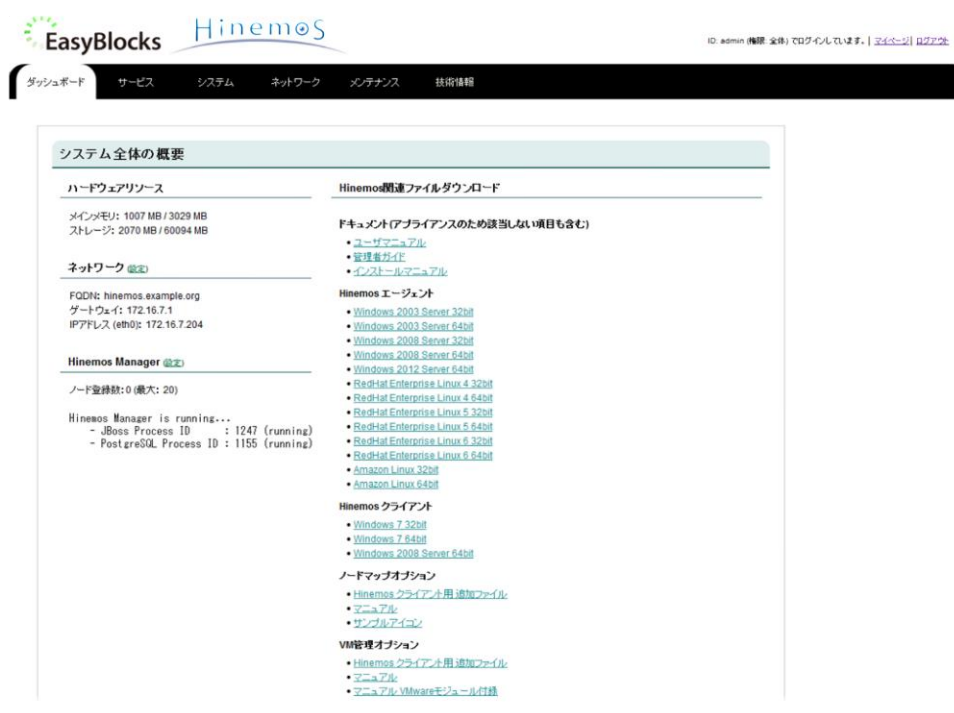
初期セットアップ中です。ネットワーク設定を完了させ、再起動してください。設定を保存しました

設定を反映するには、再起動が必要です。





再起動の実行ボタンをクリックすることで、再起動が可能です。



再起動が完了すると、上記画面に移動します。
 以降は目的に応じて、サービスの設定を実施してください。

第3章 管理インターフェース

管理インターフェースの基本的な画面構造について解説します。

■ ダッシュボード



① メニュータブ

白抜きの部分が表示中の項目です

ダッシュボード：システム全体の概要を表示します

サービス：Hinemos サービスの設定

システム：NTP や管理者ユーザーの設定等

ネットワーク：ネットワーク設定

メンテナンス：アップデートや再起動等

② メインメモリ、ストレージの利用状況

③ 主なネットワーク設定

④ Hinemos のプロセス状況

⑤ Hinemos のドキュメントやクライアントソフトウェア等のダウンロード

3-1. システム

■ 時刻設定

時刻設定 (2)

PCと時刻を同期 (2) 2014/07/25 09:38:25 同期

ntpサーバー1 (2) オプション (prefer maxpoll 10) (2)

ntpサーバー2 オプション

ntpサーバー3 オプション

操作

保存

◆時刻設定

PC と時刻を同期 :	操作用 PC の時刻情報を装置におくり反映させます
NTP サーバー :	3 台まで設定可能

■ リポジットリ

リポジットリ情報 (2)

セキュリティアップデート (2) http://ftp.plathome.co.jp/pub/debian-security

EasyBlocksシステム (2) http://ftp.plathome.co.jp/ebhine mos

サポートデスクアカウント (2) アカウント @easyblocks パスワード: ●●●●●●

操作

保存

◆リポジットリ情報

セキュリティアップデート :	同左のダウンロード元 (通常は変更不要)
EasyBlocks システム :	同上
サポートデスクアカウント :	アップデートのダウンロードの際に必要となります

■ WEB 管理者



特別設定 リポソトリ WEB管理者 マイページ EasyBlocks

追加・変更

ユーザー名

パスワード

権限 全権 参照のみ

操作

一覧

ユーザー名	権限	操作
admin	全権	編集/削除

ユーザー名：	管理インターフェースのためのユーザーアカウントです
パスワード：	同上
権限：	すべての設定変更が可能な「全権」、参照のみ可能な「参照のみ」があります。

■ マイページ



特別設定 リポソトリ WEB管理者 マイページ EasyBlocks

登録情報の編集

ユーザー名 admin

パスワード

操作

ユーザー名：	ログイン中のアカウントの登録情報を編集するため、ユーザー名は変更できません
パスワード：	変更する場合のみ入力してください

3-2. ネットワーク

■ 基本

ホスト名 :	EasyBlocks に割り当てるホスト名
ドメイン名 :	EasyBlocks に割り当てるドメイン名
デフォルトゲートウェイ :	ルーターや L3SW 等、サービスネットワークのゲートウェイアドレス
DNS サーバー :	EasyBlocks が参照する DNS サーバー
Ether-0 IP アドレス :	Ether-0 に割り当てる IP アドレス
Ether-1 IP アドレス :	Ether-1 に割り当てる IP アドレス (使用は選択)
Ether-2 IP アドレス :	同上
Ether-3 IP アドレス :	同上

■ ルーティング

ネットワークアドレス :	当て先のネットワークアドレス、ネットマスクを入力します
ゲートウェイ :	利用するゲートウェイのアドレスを入力します
一覧 :	設定中のルーティングテーブルが表示されます

■ プロキシ

アドレス:ポート :	Proxy サーバーのアドレス及びポート番号
BASIC 認証 :	Proxy サーバー用の ID とパスワード(必要な場合のみ)

■ 状態

```

ifconfig
eth0  Link encap:Ethernet HWaddr 00:0a:85:08:04:24
      inet addr:172.16.7.204 Bcast:172.16.7.255 Mask:255.255.255.0
      inet6 addr: fe80::20a:85ff:fe08:424/64 Scope:Link
      UP BROADCAST RUNNING MULTICAST  MTU:1500  Metric:1
      RX packets:4719 errors:0 dropped:1930 overruns:0 frame:0
      TX packets:834 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
      collisions:0 txqueuelen:532
      RX bytes:418433 (408.6 KiB)  TX bytes:808852 (789.8 KiB)
      Interrupt:8

lo    Link encap:Local Loopback
      inet addr:127.0.0.1 Mask:255.0.0.0
      inet6 addr: ::1/128 Scope:Host
      UP LOOPBACK RUNNING  MTU:16436  Metric:1
      RX packets:15641 errors:0 dropped:0 overruns:0 frame:0
      TX packets:15641 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
      collisions:0 txqueuelen:0
      RX bytes:3495582 (3.3 MiB)  TX bytes:3495582 (3.3 MiB)

netstat -nr
Kernel IP routing table
Destination Gateway Genmask Flags MSS Window irtt Iface
0.0.0.0 172.16.7.1 0.0.0.0 UG 0 0 0 eth0
172.16.7.0 0.0.0.0 255.255.255.0 U 0 0 0 eth0

arp -an
? (172.16.7.209) at bc:5f:f4:72:83:8d [ether] on eth0
? (172.16.7.172) at 00:0c:29:ee:29:8b [ether] on eth0

/etc/hosts
::1 localhost
127.0.0.1 localhost
127.0.0.1 hinesos.example.org hinesos

/etc/resolv.conf
nameserver 172.16.2.6
    
```

IP アドレスや DNS サーバー、ルーティングテーブル等、実際に内部 OS で設定されている内容を表示します。

3-3. メンテナンス

■ 設定



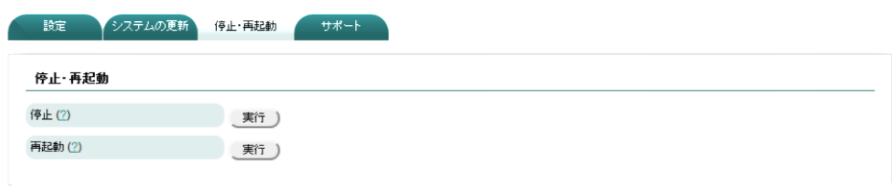
設定情報エクスポート :	EasyBlocks 全体の設定をエクスポート
設定情報インポート :	// をインポート

■ システムの更新



オンライン :	「更新有無を確認」で有無を確認し、アップデートがある場合は、パッケージリストと更新予約ボタンが表示されます。
オフライン :	WEB サイトからダウンロードした、アップデートを使用して更新を実行します。

■ 停止・再起動



停止 :	停止します
再起動 :	再起動します

■ サポート

設定 システムの更新 停止・再起動 サポート

問い合わせ先

対応時間 月～金曜日 9:30-18:00 ※ 祝祭日・年末年始を除く

TEL 03-5213-4372

FAX 03-3221-0882

E-Mail support@plathome.co.jp

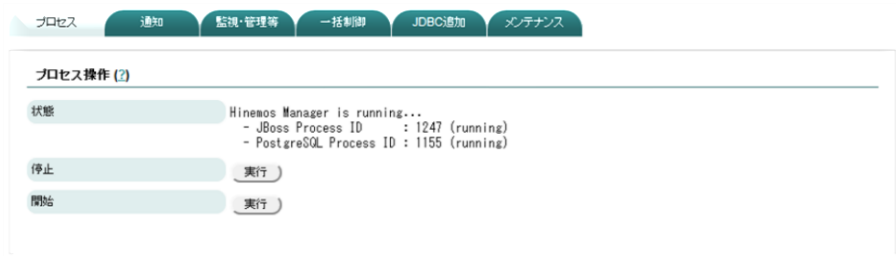
ログ・環境情報取得

ダウンロード

問い合わせ先：	弊社サポートの問い合わせ先を記載しております
ダウンロード：	不具合等の問い合わせ時には、こちらでダウンロードした情報をお送り下さい。状況確認の参考にさせていただきます。ダウンロードできるデータは、 tar + gzip 形式でありご自身で内容をご確認いただくことも可能です。

3-4. Hinemos サービスの設定

■ プロセス



◆ プロセス操作

状態 :	Hinemos マネージャーの稼働状況を表示します。
停止 :	〃 を停止します。
開始 :	〃 を開始します

■ 通知

監視結果のメール通知や処理異常/セルフチェックの Syslog/メール通知を行うには、ここで関連項目の設定が必要です。通常表示される項目よりも細かな変更が必要な場合は、先頭にある「詳細設定項目を表示する」を選択してください。

◆メール通知

メール通知を利用する：	する / しない
SMTP サーバー：	同左
SMTP サーバーポート：	同左
送信元(From)アドレス：	メール通知の送信元メールアドレス

◆処理異常/セルフチェックの通知

Syslog で通知する(両方)：	する / しない
送信先 Syslog ホスト：	同左
送信先 Syslog ポート番号：	同左
メールで通知する (セルフチェック)：	する / しない
宛先(To)アドレス：	メール通知の宛先メールアドレス

※ 詳細表示

◆日付書式

各種通知の日付書式：	Java の SimpleDateFormat に従って処理されます
------------	------------------------------------

◆メール通知

メール通知を利用する：	する / しない
SMTP サーバー：	同左
SMTP サーバーポート：	同左
SMTP Auth を行う	する / しない する場合は、ユーザー名とパスワードフィールドが追加表示
SSL/TLS を使用する：	する / しない
送信元(From)名前：	「Hinemos Admin」等の氏名相当のもの
送信元(From)アドレス：	メール通知の送信元メールアドレス
返信先(Reply-to)名前：	同左
返信先(Reply-to)アドレス：	同左
エラー(Errors-to)アドレス：	同左

◆ログエスケレーション通知

Syslog ヘッダのホスト名：	#{NODE}は通知対象ノード、#{FACILITY_ID}はファシリティ ID、固定値は指定した内容、空は Hinemos マネージャーのホスト名を Syslog ヘッダとして利用します
------------------	--

◆処理異常/セルフチェックの通知

Syslog で通知する(両方)：	する / しない
送信先 Syslog ホスト：	同左
送信先 Syslog ポート番号：	同左
Syslog ファシリティ：	daemon(標準), local0~local7 のいずれか
Syslog プライオリティ：	alert(標準)のほか, info, notice 等
メールで通知する(セルフチェック)：	する / しない
宛先(To)アドレス：	メール通知の宛先メールアドレス

■ 監視・管理等

VM 管理に関する追尾設定やイベントダウンロードやグラフ描画の上限数値等、監視実行における様々なパラメータ設定を行うには、ここで関連項目の設定が必要です。通常表示される項目よりも細かな変更が必要な場合は、先頭にある「詳細設定項目を表示する」を選択してください。

◆ VM 管理

自動追尾設定 :	off / on / ip off は無効、on は IP アドレスが取得できずデフォルトの仮アドレスの場合でも監視対象フラグが有効、ip は IP アドレスが取得できずデフォルトの仮アドレスの場合のみ監視対象フラグが無効
自動追尾設定の実行間隔(分) :	同左

◆ リポジトリ管理

SNMP による登録条件を緩和 :	false / true true とすることで、find by snmp で IN/OUT がなかったデバイス(nic, disk)も登録可能となります
-------------------	--

※ 詳細表示

◆ イベントダウンロード

1 回辺りの最大件数 :	同左
--------------	----

◆ サービス・ポート監視

DNS 動作確認用ホスト名 :	同左
-----------------	----

◆ システムログ監視

最大文字列長 :	同左
----------	----

◆ 性能(グラフ)監視

最大プロット数 :	同左
-----------	----

◆ VM 管理

自動追尾設定 :	off / on / ip off は無効、on は IP アドレスが取得できずデフォルトの仮アドレスの場合でも監視対象フラグが有効、ip は IP アドレスが取得できずデフォルトの仮アドレスの場合のみ監視対象フラグが無効
自動追尾設定の実行間隔(分) :	同左

◆ リポジトリ管理

SNMP による登録条件を緩和 :	false / true true とすることで、find by snmp で IN/OUT がなかったデバイス(nic, disk)も登録可能となります
-------------------	--

◆ エージェント/クライアント連携

待ち受けアドレス :	同左
------------	----

■ 一括制御

一括制御に必要な SSH の公開鍵/秘密鍵の生成やファイルコピーに利用する FTP サーバー用アカウントのパスワード変更を行う場合、ここで関連項目の操作が必要です。



◆ 公開鍵/秘密鍵の生成

生成/再生成 :	実行の都度、鍵の再生成を実行します。生成された公開鍵は、本項目下のテキストフィールドに表示されます。秘密鍵はアプライアンス内で保持され公開されません。
公開鍵 :	前項機能で生成された公開鍵が表示されます。この内容を一括制御の対象ノードに登録することで一括制御が利用可能になります。対象ノードの root ユーザーにて、 \$HOME/.ssh/authorized_keys ファイルに追記(又は新規作成)してください。公開鍵は 1 行で記述します。

◆ 対象ノードの SSH キー変更への対応

Manager に登録された SSH キーの削除 :	対象の IP アドレスを入力して実行ボタンを押下します。
----------------------------	------------------------------

◆ FTP 用アカウントのパスワード変更

crftp アカウントのパスワード :	パスワードを入力して実行ボタンを押下します。 入力したパスワード情報は、ログイン用として内部 OS に反映されるとともに、crftp ユーザーのホームディレクトリ以下の files/ftpuser.cfg に記録されます。
---------------------	--

■ JDBC 追加

PostgreSQL 以外のデータベースに対して SQL 監視を実施する場合に使用します。なお本機能によって追加した JDBC の利用についてのサポートはいたしません。

各項目を指定、ドライバファイルを選択し、保存を行うことで登録されます。有効にするには、Hinemos Manager の再起動が必要です。

■ メンテナンス

Hinemos マネージャー運用中に必要となるメンテナンス用の操作をここで実行することができます。

◆ メンテナンス

監視履歴クリア :	監視の履歴情報が急激に肥大化し、Hinemos Manager の動作に問題をきたすような場合に実行します
バックアップ :	リポジトリや監視結果等を含む DB の内容をバックアップします
リストア :	前述バックアップのデータを用いて、リストアします。
データベース初期化 :	何らかの原因でデータベースが破損した場合に初期化を実行します
環境情報ダウンロード :	不具合時の解析を目的として、サポートに必要な環境情報の一式をダウンロードします

第4章 Hinemos の設定

4-1. Hinemos クライアントのインストール

本アプライアンス WEB I/F のダッシュボードより、操作用 PC(Windows)のバージョンに適合するバージョンの Hinemos クライアント及びノードマップオプション及びVM管理オプション用の追加ファイルをダウンロードしてください。

- Hinemos クライアント
- ノードマップオプション Hinemos クライアント用 追加ファイル
- VM 管理オプション Hinemos クライアント用 追加ファイル

Hinemos クライアントは、MSI ファイルをダウンロードし、実行するとセットアップウィザードが開始されますので、画面に従ってインストールを進めます。詳細はダッシュボードよりダウンロード可能なインストールマニュアルの「7 クライアント」に解説があります。

ノードマップ/VM 管理の両オプションについては、ダウンロードした zip ファイルに含まれる README.txt を参照しながら、インストールプログラム(VBS ファイル)を実行します。

Hinemos クライアントの起動と Hinemos マネージャーへの接続は、前述インストールマニュアルの「7 クライアント」を参照ください。

4-2. Hinemos マネージャーの設定

本アプライアンス WEB I/F のダッシュボードより、ユーザーマニュアル及び管理者ガイドをダウンロードし、参照ください。

4-3. 一括制御機能でのファイル配布

本アプライアンスには、一括制御機能で必要となる FTP サーバー機能を搭載しています。利用する場合は、以下に示す内容を確認してください。

4-3-1. 配布用の FTP アカウント及び FTP サーバーの IP アドレス

初期パスワードは本マニュアル「1-4. 初期設定情報」を参照してください。変更は「3-4. Hinemos サービスの設定」で解説しています。

FTP サーバーとしての IP アドレスは、FTP アカウント(`crftp`)のホームディレクトリ以下 `files/ftpuser.cfg` に `sh` スクリプト形式で記載しています。変更する場合は、このファイルをダウンロードし、編集した後に上書きしてください。

4-3-2. ファイルのアップロード

ファイルのアップロードは FTP 又は SFTP が利用でき、ログインユーザーは「1-4. 初期設定情報」にある「`crftp`」です。アップロード可能なディレクトリは、`/files` 以下のみとなります。

4-3-3. 本アプライアンス以外を FTP サーバーとして利用する

FTP アカウント(`crftp`)のホームディレクトリ 以下 `files/ftpuser.cfg` に、利用したい FTP サーバーのホスト名又は IP アドレス、ユーザー名、パスワードを記載します。

`ftpuser.cfg` のサンプル

```
FTP_HOST=192.168.254.128
```

```
FTP_USER=crftp
```

```
FTP_PASSWD=hinemos
```

4-4. 性能管理機能による収集値のダウンロード

Hinemos のユーザーマニュアル「8.3 収集値ダウンロード」に解説されている CSV 形式のファイルは、前述の一括制御用 FTP アカウント「**crftp**」のホームディレクトリ以下 **export** に作成されます。FTP 又は SFTP を利用してダウンロードしてください。

4-5. パッチプログラムの適用

Hinemos マネージャーで不具合が発生した場合、修正を行うためのパッチプログラムの提供を行う場合があります。提供したパッチプログラムは、WEB I/F のメンテナンスメニューにあるシステムの更新より、適用を行うことができます。

Hinemos クライアントやエージェントについては、製品ユーザーサイトより提供を行います。

2014年7月

落丁・乱丁の場合はお取替えいたします。

EasyBlocks Hinemos アプライアンス ユーザーズガイド

ふらっとホーム株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-3 日本ビルディング九段別館 3F